

第3学年 総合的な学習の時間

まつさかしりつまつえしょうがっこう
松阪市立松江小学校



【学習目標】

- 総合的な学習として他の教科とのつながりをとらえ、広い視野を持って課題に取り組むことができる。
- 実生活の中から問いを見つけ出し、進んで情報を集めたり整理したりすることで解決し、それらを表現することができる。
- 自分自身の姿を見つめ、なかまより良く関わろうとすることができる。

【学習を進めるにあたって】

使用教材			
教科書	社会科教科書 国語科教科書		
副教材	「わたしたちの松阪」(タブレット)		
持ち物			
総合ファイル	タブレット	社会科教科書	国語科教科書

【学習の約束】

- 前日までに学習内容を読んだり、疑問に思うことや大事だと思うところに印をしたり、調べたりして、予習をしてみましょう。
- 授業では、気づいたこと等をワークシートに工夫して書きましょう。
- ワークシートなどの提出期限を守りましょう。
- 学習の用意をわすれないようにしましょう。
- 次の学習の準備をしてから休みましょう。
- チャイムと同時に、授業を始められるようにしましょう。
- 呼ばれたら、大きな声ではっきりと返事をしましょう。
- 席をはなれる時は、いすを入れましょう。

【^{がくしゅうないよう}学習内容】

^{ぜんき} 前期	^{こうき} 後期
・^{しゃかい}社会科「わたしたちの^す住んでいるところ」に関連させ、^{かんれん}校区探検を通して、^{こうくたんけん}自分たちの^{とお}住んでいる^{じぶん}松江地域の^{ちりてき}地理的環境を^{まな}学ぶ。それを同じ^{おな}地区に住む^{ちく}友だちと^す地図^{とも}に^{ちず}表してまとめることで、^{あらわ}自分の^{じぶん}住む^す地区の^{ちく}良さを^よ見つけ、^み発表^{はっぴよう}する。 ・^{まつさかとくさんひん}松阪特産品（^{でんとう}伝統・^{ちいき}地域） ^{まつさかし}松阪市の^{とくさんひん}特産品について調べ、自分たちの^し町の良さを^{まつさかし}知ること、^{でんとう}松阪市の^{ぶんか}伝統や^{ほこ}文化に^も誇りを^{のこ}持ったり、^{かんが}残していきたく^{かんが}考えたりする。	・^{まつさか}松阪の特産品（^{でんとう}伝統、^{ちいき}地域） ^{まつさか}松阪の特産品調べを通して、自分たちの^{じぶん}町の良さを^{まち}知り、^よ松阪の^し伝統や^{まつさか}文化^{でんとう}や^{ぶんか}文化に^{ほこ}誇りを^も持ったり、^{のこ}残していきたく^{かんが}考えたりする。 ・^{あんぜん}安全^{つく}マップ^{ちいき}作り（^{ちいき}地域） ^{しゃかい}社会科「^{あんぜん}安全なくらしを守る」に関連させ、^{まち}町の様子から^{ようす}危険な^{きけん}箇所や^{かしょ}安全に^{あんぜん}留意^{りゅうい}すべきところを^{かんが}考え、^{ちず}地図に^{あらわ}表すことで^{ちいき}地域に^{はっしん}発信したり、自分たちの^{じぶん}行^{こう}動を^{かんが}考えたりする。

【^{ひょうか}評価の^{かんてん}観点および^{ばめん}場面・^{ほうほう}方法】

^{ひょうか} 評価の ^{かんてん} 観点		^{ひょうか} 評価の ^{ばめん} 場面・ ^{ほうほう} 方法
技能 知識・	^{たんげんぜんたい}単元全体を通して、よい^{てん}点や^{まな}学び、^{せいちよう}成長の様子を^{ようす}記述^{きじゆつ}で^{あらわ}表しま す。	^{はつげん}発言・^{はっぴよう}発表 ^{じゅぎよう}授業の様子 ^{ようす}グループ活動の様子 ^{かつどう}ワークシート
・思考・ 表現・判断		
取り組み 主体的に学習に		